

令和5年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■調査概要

助成団体	北海道札幌市
事業細目名	スポーツ競技施設等の整備
事業名	札幌市藤野野外スポーツ交流施設リニューアル事業
助成金額	16,000,000 円

■調査内容

令和4年度地域スポーツ施設整備助成を活用してスキー場のリフト改修を行った北海道札幌市の調査を実施しました。

フッズスノーエリアは、ジャンプ競技場を除き札幌市が所有する唯一のスキー場です。車で札幌市中心部から約30分、最寄りの地下鉄真駒内駅からも約15分と市民がアクセスしやすい場所に位置しており、地域住民が気軽に利用できるスキー場として親しまれています。シーズン中には、札幌市内の各学校から授業の一環として年1回～2回程度の団体利用があるほか、地域、世代を問わず多くのスキー・スノーボード愛好者の方が利用しています。また、近年は外国人観光客の利用も増えてきています。

今回、改修したリフトはフッズスノーエリアにある3基のリフトのうちの1基で昭和63年に設置されたチェアリフトです。設置以来、補修や日々のメンテナンスを繰り返してきましたが、老朽化が目立ってきていたことから、設備の長寿命化及び利用者の安全性確保を目的に、スポーツ振興くじ助成金を活用しリフトを改修しました。

また、各種機材の更新に併せてリフトの搭乗位置を数メートル移動し、搭乗者の待機スペースを拡張しました。これにより利用者からは「余裕を持ってリフトを待つことができ、スムーズに搭乗できるようになった」との声が寄せられています。これからも引き続き、札幌市の主要なスキー場として、より多くの方に利用されることが期待されます。

フッズスノーエリアが、札幌市のスポーツ活動の拠点として、地域スポーツの振興に貢献していくことを期待します。

（令和5年11月22日往訪）

